

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市市名坂児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人MIYAGI子どもネットワーク
3	指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 24,053人 (前年度比 96.6%) 平成30年度 24,906人 平成29年度 21,737人 平成28年度 22,783人</p> <p>《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》 ()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に支払った費用 38,260千円 (38,016千円) その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用料収入 0千円 (0千円) その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、児童館運営委員会、児童クラブ保護者懇談会を実施。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議、チェックシート等で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。施設内外の環境美化にも努めており、特に児童館フェンス沿いに飾られた季節の鉢花は地域からも好評である。	23/23
IV サービスの質の向上	名札の着用、児童館だよりの発行、ホームページの更新による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、子どもが自発的に活動できるように環境を整え、日々の遊びの場、勉強の場をそれぞれ保障している。縦割りグループでの活動や伝承遊び、手芸など子どもが遊びを通して意欲や自信を育てる支援を行っている。保護者が子どものことを安心して話せるよう、日頃から積極的にコミュニケーションを取りながら共通理解を図り、連携して子どもの育ちを支援する環境作りに努めている。学校との連携も良く、定期的に情報交換の機会を持つ他、日常的に情報共有を行っている。	18/18

三 評価総括

《指定管理者（ 特定非営利活動法人MIYAGI子どもネットワーク ）による自己評価》
<p>「笑顔がいっぱい」「仲間がいっぱい」「支えあいがいっぱい」のスローガンの実現をめざし、職員はもとより利用者や児童クラブ児童、保護者への浸透を図りながら児童館運営に努め具現化してきている。子育て支援事業では、転勤族や核家族世帯の多い地域の事情を踏まえ、乳幼児親子同士の交流と育児の悩み相談や体を動かしてストレス発散の場となるような行事の工夫や居場所作りに努めてきた。その結果、乳幼児親子の利用が大幅に増え、日々多くの利用者でにぎわい、保護者同士の交流の輪も広がりを見せた。児童クラブは、4月に登録児童126名で受け入れをスタートし、サテライトを借用している学校との良好な関係を構築するほか、隣接する自然豊かな「学校の森」を活用させていただき、豊かな自然体験や遊びの経験させることに意を尽くしてきた。12月の児童アンケートでは98%以上の子が児童館を好きだと答えている。他にも野菜畑やさつまいも畑のお世話をし収穫の喜びも味わっている。地域交流事業では小学校行事「市小カーニバル」や中央市民センターとの共催「遊びの天国」等地域の子育て支援事業に積極的に参加協力している。また、地域防災事業の避難所運営訓練等への参加も積極的に行ってきた。地域の通り沿いには四季折々の花を世話して飾り、地域の方々からも好評を得ている。</p> <p>今後も子ども達や利用者の笑顔が各家庭のリビングや地域に広がり、地域の皆様に愛される児童館をめざし職員一同取り組んでいきたい。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>児童館の利用親子や地域の方々と一緒に花や野菜を植え、手入れや収穫祭への参加を通して子ども達との交流の機会を設けているほか、児童館まわりのフェンスに季節の草花や子ども達の石ころアートを飾るなど、地域の中の児童館として親しみを持っていただけるよう努めている。また、保育園への水まきボランティアや市民センターが主催する防災教室へ参加するほか、ハロウィンパレードを実施するなど、積極的に地域の関係機関とも連携を深めている。地域交流に重点を置き、利用者が積極的に参画する児童館運営を目指し取り組んでいる点が評価できる。</p> <p>児童健全育成事業では、隣接する「学校の森」を活用し、季節ごとの遊びやザリガニ釣りなど自然や生き物と触れ合いながら遊ぶ体験を通して、子ども達の情操を育む環境づくりに努めている。室内でのぬり絵やけん玉などの遊びについても、チャレンジ性を持たせることでより意欲を持ち、日々の遊びが目的となるよう工夫することにより、遊びを通した子どもの育ちを支援している。</p> <p>子育て家庭支援事業では、登録制の幼児クラブや自由参加の年齢別行事、保護者向けの託児付き講座や看護師と子どもの成長について話ができるサロンなど多様なプログラムを提供している。転出入の多い地域でもあるが、保護者同士のつながりを通して利用者が増えており、地域の子育て家庭の交流の場としての役割を十分に果たしている。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進課